

2008年5月29日

小田急不動産株式会社

〒151-0061

東京都渋谷区初台 1-47-1

小田急西新宿ビル

www.odakyu-fudosan.co.jp

店舗におけるグリーン電力の一部利用について

小田急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区初台1-47-1 社長：荒川正）では、2008年6月1日（日）から6月30日（月）まで、小田急線沿線の17店舗で使用する電気の一部をグリーン電力で賄います。

この取組みは地球温暖化対策の一環として6月の環境月間に合わせて実施するもので、株式会社自然エネルギー・コムから期間内に消費する電気の約1割に相当する3,000kWhのグリーン電力証書を購入します。

当社では今後も、環境と企業活動の共生をテーマに、環境への積極的な配慮と環境負荷削減に向けた継続的な努力を行ってまいります。

〈参考〉グリーン電力とは

グリーン電力とは、風力、太陽光やバイオマス等の自然エネルギーを利用して発電された電力のことをいいます。石炭や石油といった従来のエネルギーから発電された電力と違い、テレビやエアコンを動かす「エネルギーとしての価値」の他に、地球環境にやさしい「エコ価値」を持っている電力です。自然エネルギーにより発電された電力の内、認証機関によって認証された「エコ価値」は、グリーン電力証書として販売されます。

グリーン電力証書には「どこでどうやって発電されたか」、「どれくらいの電気を自然エネルギー発電設備から創られた電気と見なせるか」などが記載されています。例えば、今回、当社は「発電方法：つくし会風力発電所（青森県西津軽郡鰺ヶ沢町）」「発電電力量：3,000kWh」と記載されたグリーン電力証書を購入いたしますが、これにより東京電力から電気の供給を受けていても、使用する電気の内、3,000kWh分は青森県西津軽郡鰺ヶ沢町のつくし会風力発電所で発電された電気を使用していると見なされます。



このニュースリリースに関するお問い合わせは、

小田急不動産㈱総務グループ（梅澤）

TEL 03-3370-1110

FAX 03-3374-2959

umezawa0463@odakyu-fudosan.co.jp

をお願いいたします。